復興へ のご協力 八震災

復興支援に行ってきました

ありがとうございました

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震におれて、被害にあわれた皆いまへ心からお見舞い申 この震災からの復興を

紹介します。 支援するため、 の皆さんが活躍されまし **上会、ジュニアリー** また、多くの皆さまか その活躍の様子をご 芳賀町商 ダ

てさせていただきます。方の被災地の復興に役立れらは町内および東北地 た(一覧は次ページ)。 義援金をお預かりしまし らあたたかい義援物資と 物資分類 ありがとうございました。 ボランティア

生涯学習センターには

まな物資が運び込まれ、むつや衣類など、さまざた。毛布や保存食、紙お 義援物資が集められまし さまざ 紙お

> ました。 体育館内は雑然としてい

ダーのメンバーや中学生 申し出て、 3年の藤本華さん(祖母アリーダーの真岡女子高 れました。 などが分類を手伝ってく に分けるボランティアを 、リーダーの真岡女子高それを目にしたジュニ が、 物資を種類ごと ジュニアリ

変な作業にご協力いただ きありがとうございました。 春休み中とはいえ、



間を走って避難所などへ向もありましたが、がれきの溜まっていて通れない場所 県女川 かいました。 しました。 資の寄贈と炊き出しを実施 原女川町へおもむき義援物9人と町職員4人が、宮城9人と町職員4人が、宮城の人と町職員4人が、宮城の人と町職員4人が、宮城の大学のである。 地盤沈下も起

日用品のほか、芳賀町産の新鮮なトマトやイチゴなどの多くの物資を届け、避難場所となっている女川町内の小学校で約30人前の焼きそばを振る舞いました。大きなイチゴに「生ものは被災後はじめて食べました」と喜ぶ避難者。女川町はまだ寒い時期でしたが、着の身着のまま逃げたためサンダル履きの人も多かっせいが、 たちの笑顔が印象的でしに焼きそばを頬張る子どもな被害にも負けずに、元気 とか。当日参加したメン食料を見つけて食べていたは、流れてきた冷蔵庫からたそうです。被災して数日 バーの一人は「津波の甚大

人が再度訪れ、炊き出した」と話しました。 続けていく予定です。 を行いました。 (豚汁とバラ焼き50人前) 町と商工会では、

これか





芳賀町への義援金

古壕さんが勲章受章瑞宝双光章

叙勲瑞宝双光章を受章され 一さん(祖母井)が高齢者 3月1日付けで、古壕壽

エヌエヌ 商事㈱ 2 栃木県町村会 JAはが野芳賀地区女性会 様 100、000円 100、000円 500、000円 500、000埼玉県比企郡川島町 100000円 様 齊藤義男様か多くの皆でまから合計にか多くの皆でまから合計

1、719、783円の義

5 0 ,

けロータリークラブ 様真岡・益子・真岡西・しもつ 0 0 0 円

援金をお預かりしました。

▲古壕壽ーさん

古場さんは、昭和17年に 教育に尽力されました。同 教育に尽力されました。同 を長として施設整備・同和 で長として施設を備・同和

今回の受章となりました。教育委員に委嘱され、町の

0

東北地方の

「東北地方で被災した 被災地への義援金

607円とお預かりした義人々へ」とお預かりした義

河小國小

被災地への義援物資

大関島谷

公民

館

様 様

島

トコキタ陸上部

様

十三男

様 様 様

全国町村議会議長会

部国

町

会

様様様

タオル・タオル・布団・品・マスク・毛布・バスは一保存食・飲料水・紙お ました。 衣類・石けんなど、 さんの物資をお預かりし たく

中黒森阿全

信眞郁憲

様

皆さまのご厚意に感謝

ひろた動物病院

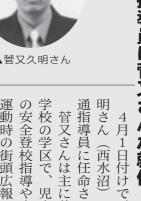
(4月15日現在·寄附順)

木 﨑

▲菅又久明さん

交通安全のために 町交通指導員に菅又さんが就任

4月1日付けで、菅又久 通指導員に任命されました。 で文さんは主に芳賀南小学校の学区で、児童・生徒 の安全登校指導や交通安全 運動時の街頭広報のほか、 町民大運動会・町民祭など、 町民大運動会・町民祭など、 町は、 町民大運動会・町民祭など、 町に大運動会・町民祭など、



Town Report